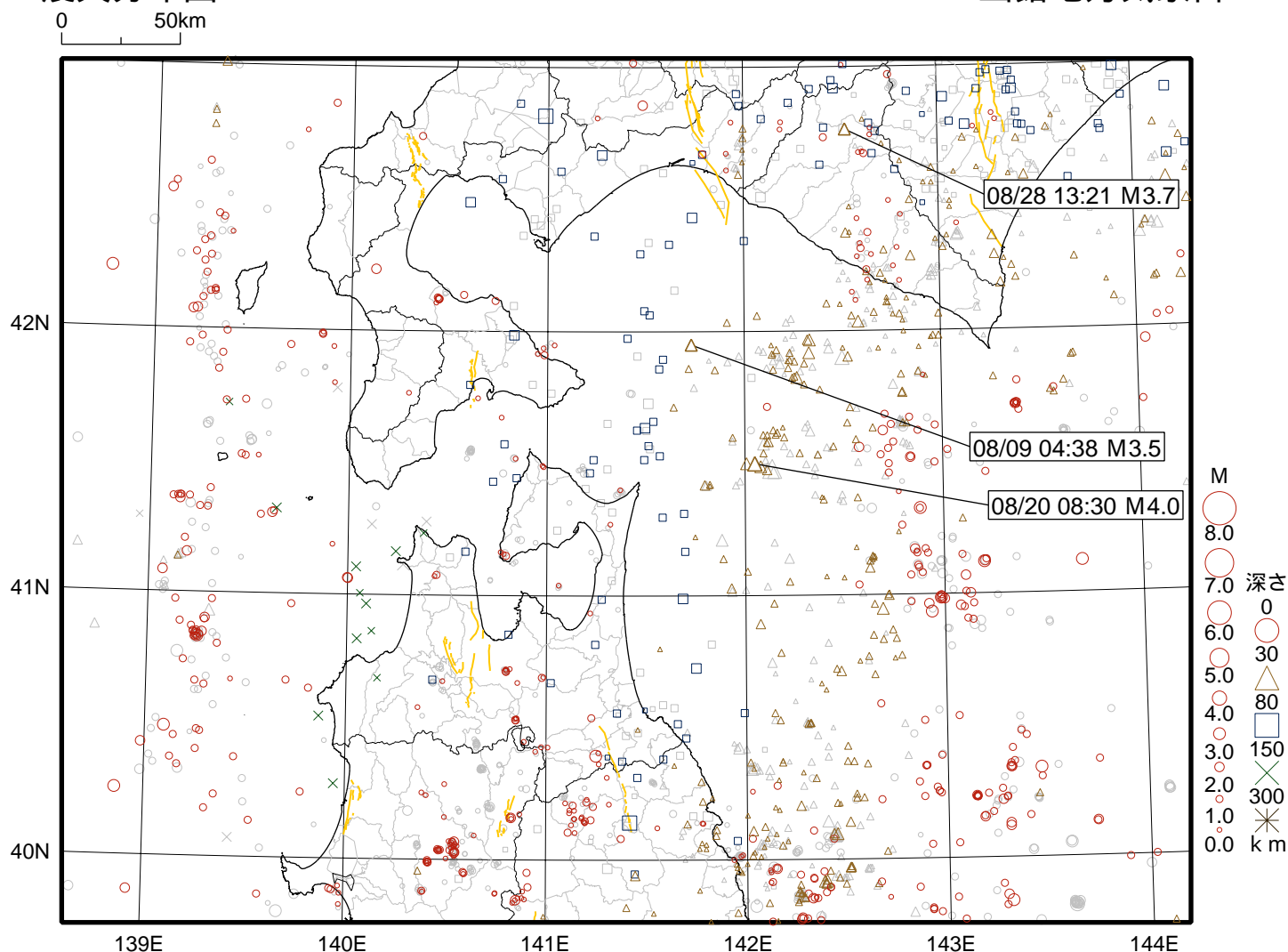


# 渡島・檜山地方の地震活動図

2021年8月1日～2021年8月31日

震央分布図

函館地方気象台



## 地震概況（2021年8月）

この期間、渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回（7月は4回）でした（詳細は「渡島・檜山地方で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

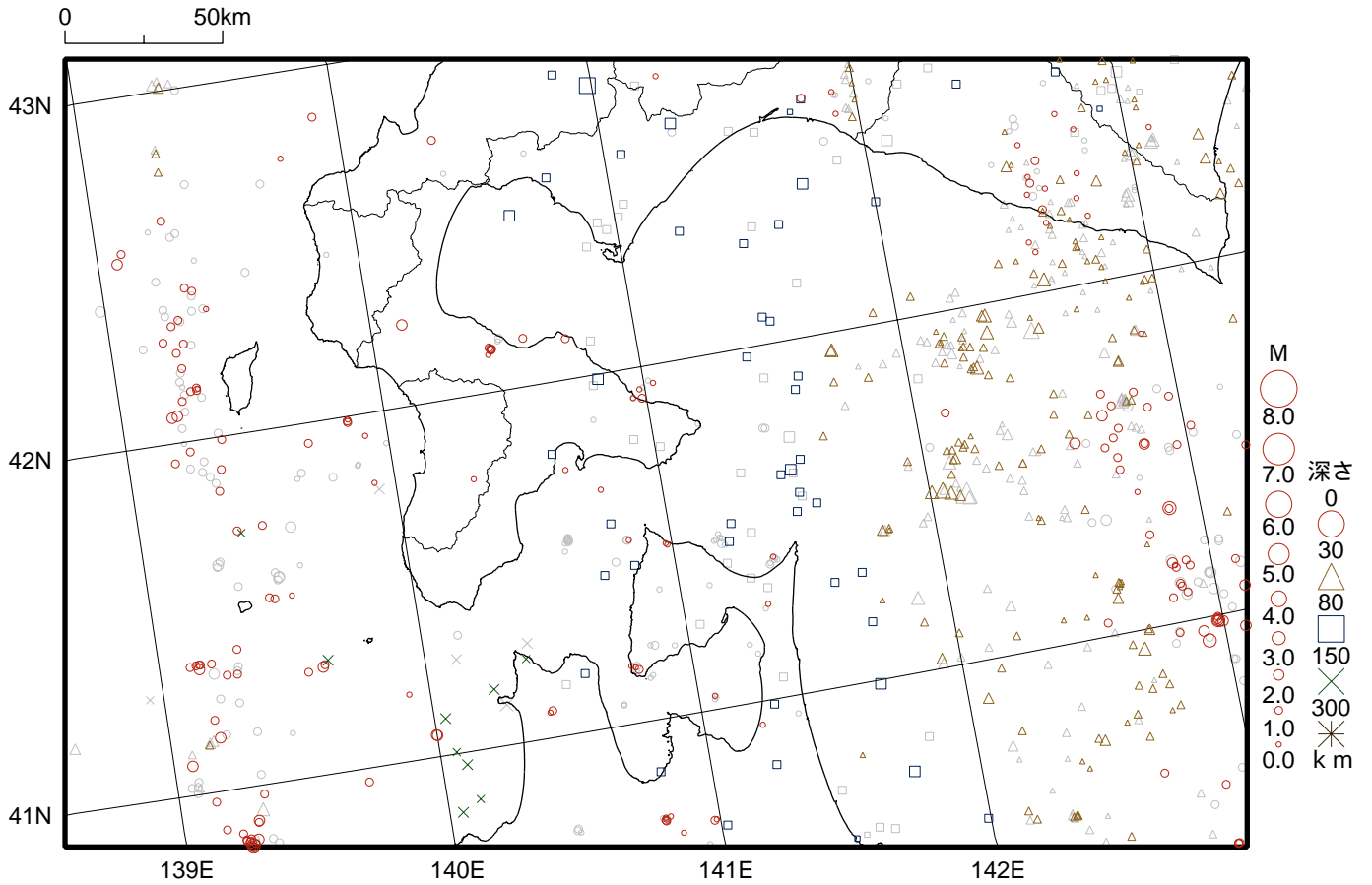
9日04時38分、苫小牧沖の地震(M3.5、深さ74km)により、函館市新浜町で震度1を観測しました。

20日08時30分、青森県東方沖の地震(M4.0、深さ56km)により、函館市泊町、函館市新浜町で震度1を観測しました。

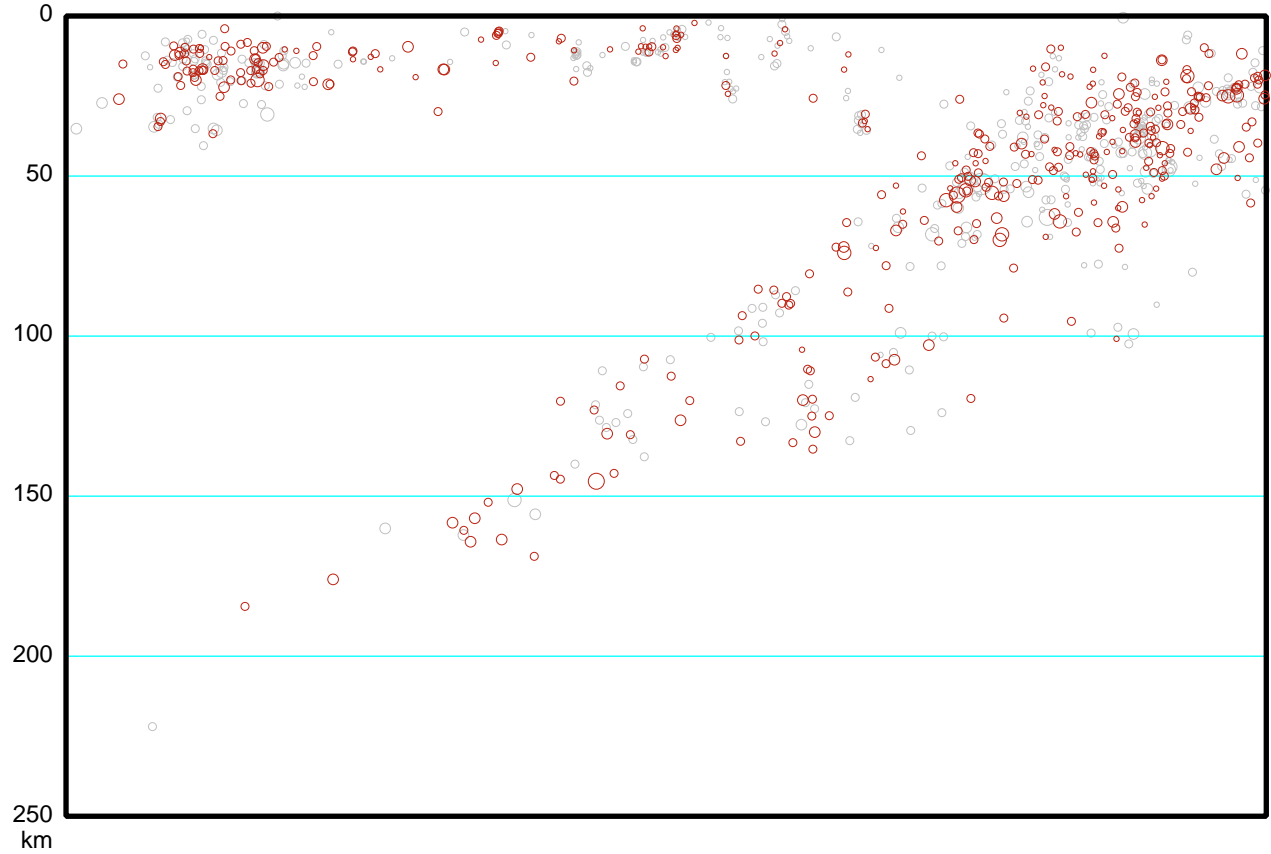
28日13時21分、日高地方西部の地震(M3.7、深さ56km)により、函館市泊町で震度1を観測しました。

2021年8月1日 ~ 2021年8月31日

震央分布図



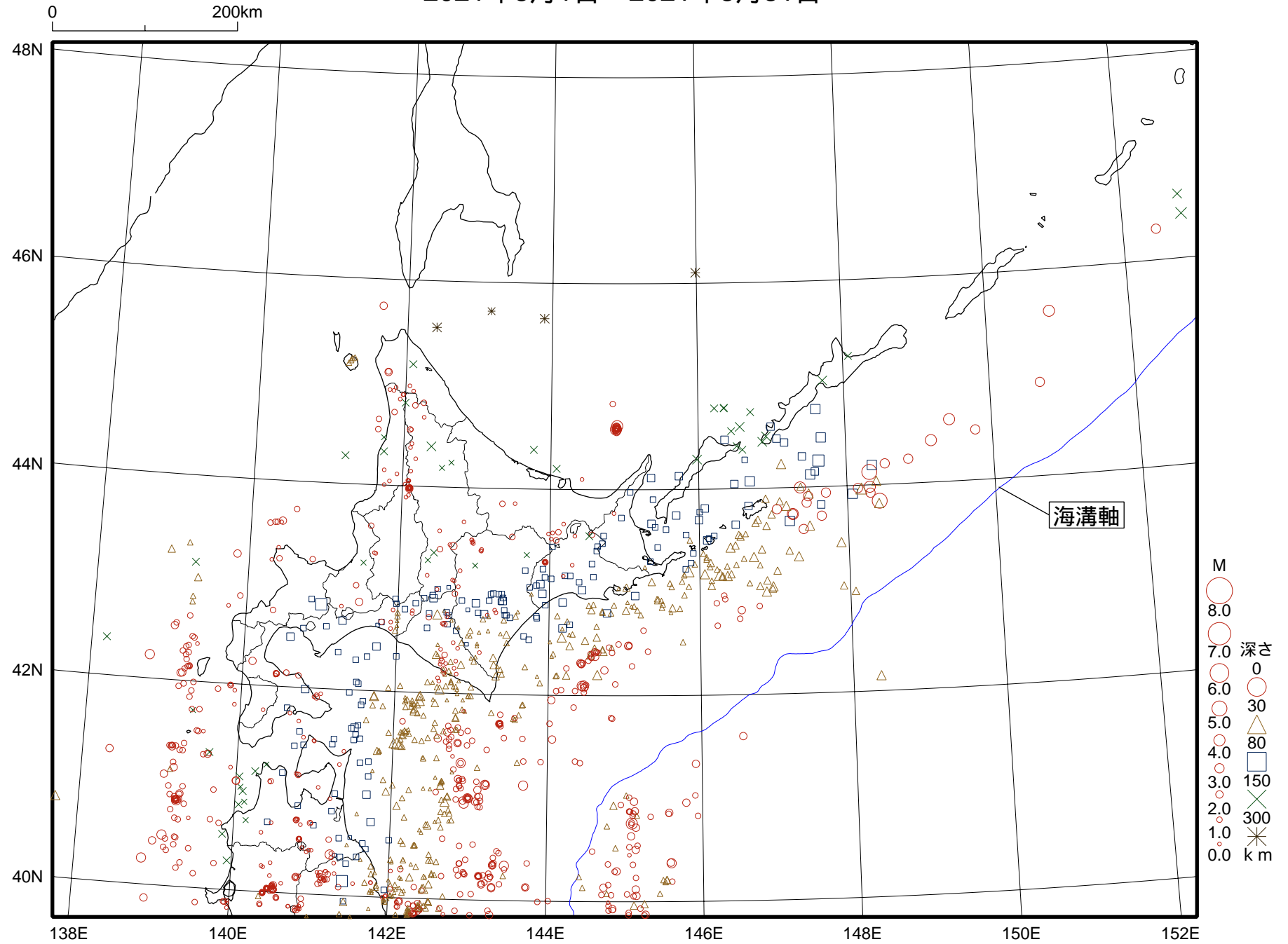
断面図



# 北海道の地震活動図

2021年8月1日 ~ 2021年8月31日

震央分布図



## 渡島・檜山地方で震度 1 以上を観測した地震の表 (2021年8月)

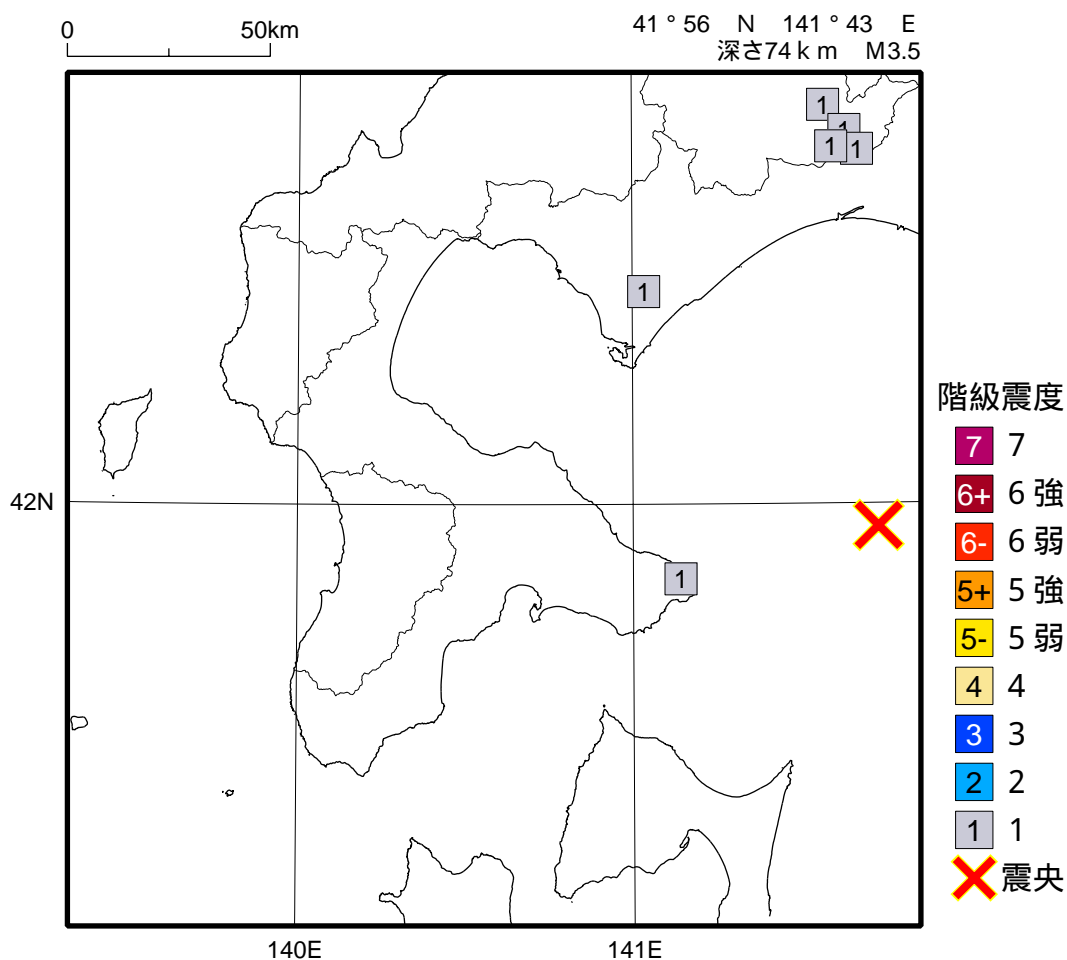
年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (km)	規模 (M)
2021年 8月 9日 渡島地方	04時38分 震度 1	苫小牧沖 函館市新浜町* (06)	41° 56.9 N	141° 43.8 E	74 km	M3.5
2021年 8月20日 渡島地方	08時30分 震度 1	青森県東方沖 函館市泊町* (12) 函館市新浜町* (06)	41° 29.9 N	142° 02.9 E	56 km	M4.0
2021年 8月28日 渡島地方	13時21分 震度 1	日高地方西部 函館市泊町* (05)	42° 45.7 N	142° 31.4 E	56 km	M3.7

\*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。  
( )内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

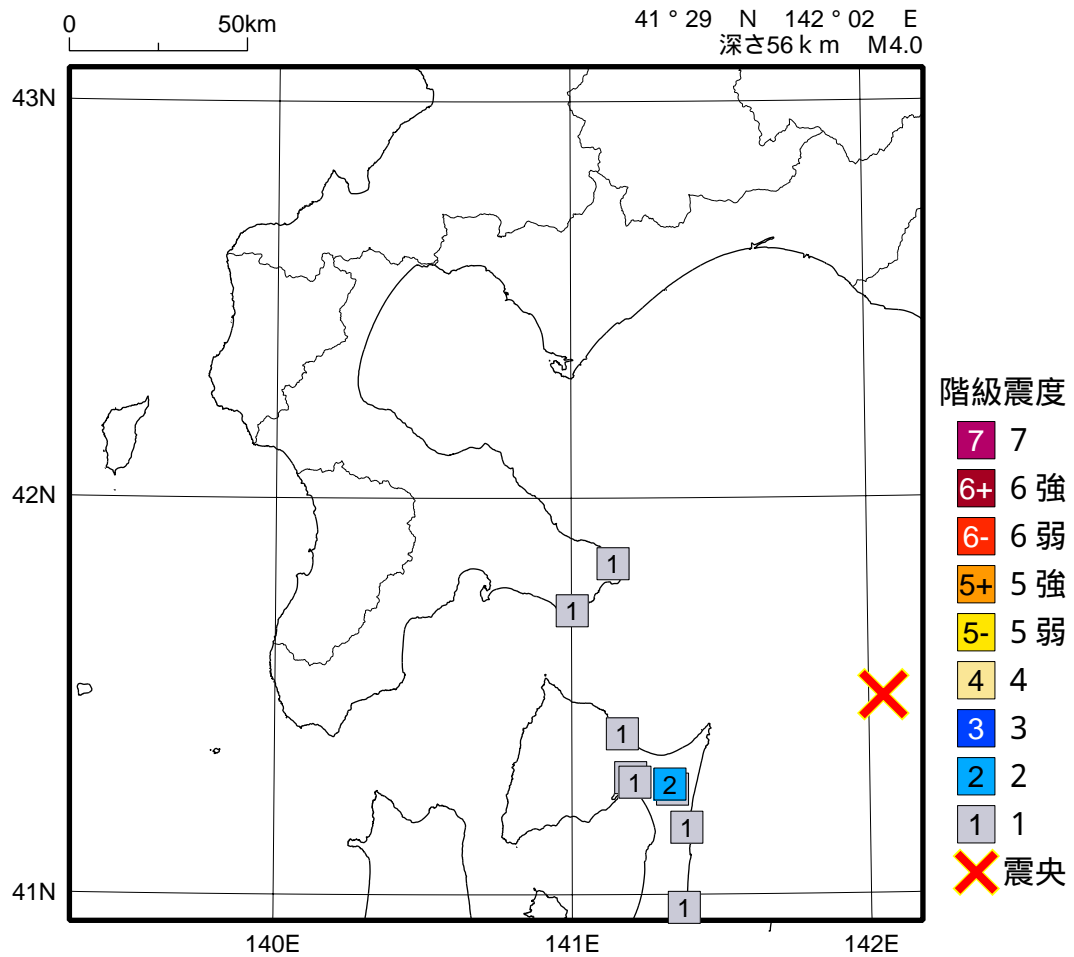
### 計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

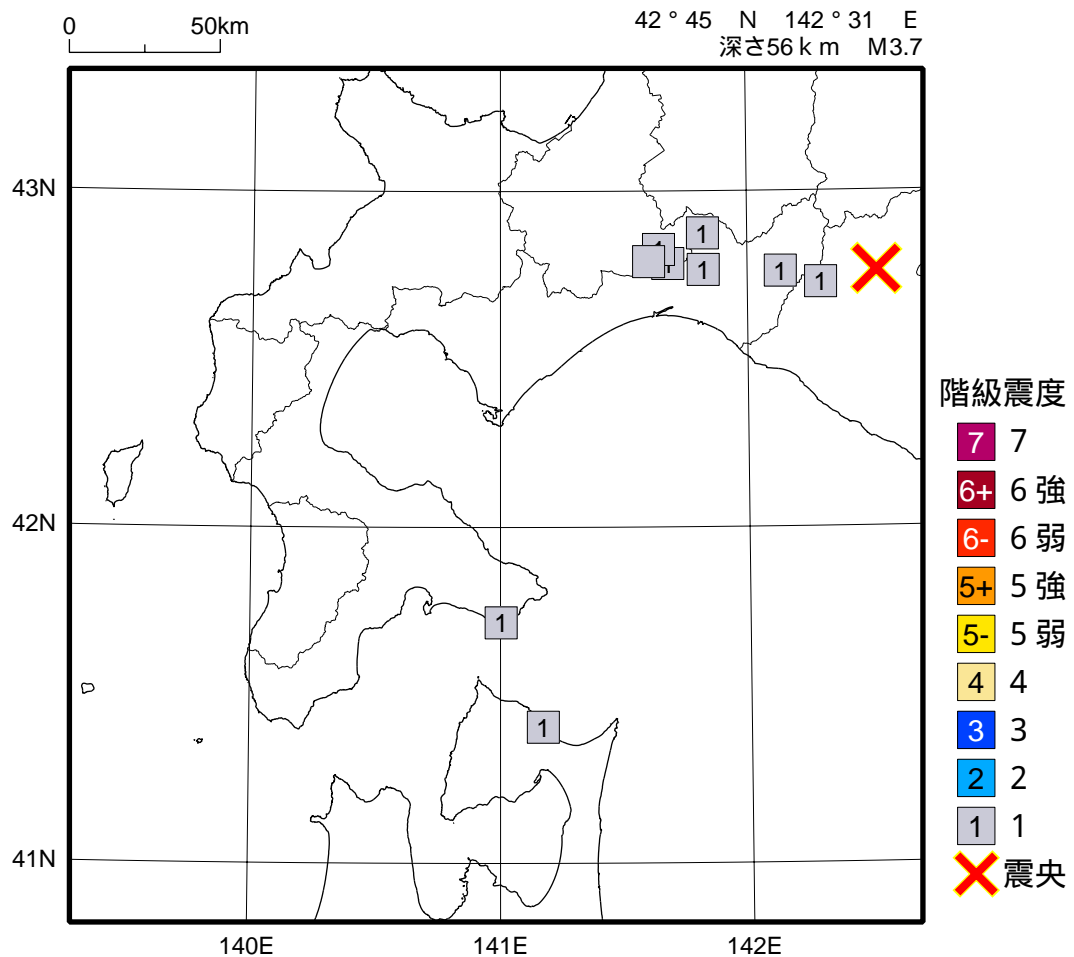
2021年 8月 9日04時38分 苫小牧沖の地震の震度分布図



2021年 8月20日08時30分 青森県東方沖の地震の震度分布図



2021年 8月28日13時21分 日高地方西部の地震の震度分布図



## 本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 次の期間の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以外の期間と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。  
2020年4月18日から10月23日まで、 2021年1月9日から3月7日まで、 2021年4月19日以降
- ・ 2020年9月以降の地震は、それ以前と比較して、処理方法の違い等により、震源の見かけ上の位置や震源決定数に変化が見られることがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

## 【防災メモ】

# ～気象庁が発表する地震情報について～

気象庁では24時間体制で地震・津波を監視しており、地震が発生した場合は、その観測結果を地震情報としてお知らせします。また、津波が予想されないときは、津波の心配がない旨を地震情報に含めて発表しています。地震情報の種類と発表するタイミングについては以下のとおりです。

### 地震発生!

数秒～  
十数秒

#### 「緊急地震速報(警報)」

震度5弱以上の揺れが予想された場合、地震の発生時刻、地震の発生場所(震源)、地震の規模(マグニチュード)、震度4以上が予想される地域名<sup>※1</sup>を発表。  
なお、緊急地震速報には警報と予報があります<sup>※2</sup>。

1分半～

#### 「震度速報」

震度3以上を観測した場合、観測した地域名<sup>※1</sup>と地震の揺れの検知時刻を速報。

約3分

#### 「震源に関する情報」

震度3以上を観測した地震で、津波による災害のおそれがないと予想される場合に「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加し、震源やマグニチュードを発表。

#### 「震源・震度に関する情報」

震源やマグニチュード、震度3以上の地域名<sup>※1</sup>と市町村毎の観測した震度を発表。  
震度5弱以上と考えられる地域で震度を入手していない地点がある場合、その市町村名を発表。

約5分

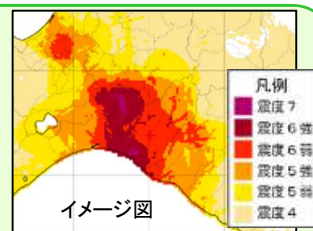
#### 「各地の震度に関する情報」

震度1以上を観測した地点のほか、震源やマグニチュードを発表。  
震度5弱以上と考えられる地域で震度を入手していない地点がある場合、その地点名を発表。

約15分

#### 「推計震度分布図」

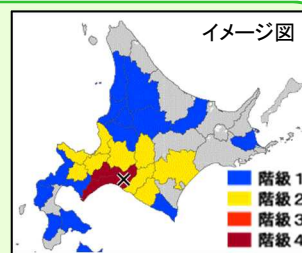
震度5弱以上を観測した場合、観測した各地の震度データをもとに、1km四方ごとに推計した震度(震度4以上)を図情報として発表し、気象庁ホームページで公開。



約20分

#### 「長周期地震動に関する観測情報」

地域ごとに観測された長周期地震動階級(高層ビルなどでの長周期地震動による揺れの大きさの指標)を気象庁ホームページで公開。



※1 緊急地震速報や震度情報で用いる区域の名称について  
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/shindo-name.html>

※2 緊急地震速報の種類(警報/予報)について  
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eev/data/nc/shikumi/shousai.html#2>